

# 第3期都留市地球温暖化対策実行計画【事務事業編】（平成29年4月策定）

## 今、地球に何が起きているのか

四季のある国 日本では、夏は暑く冬は寒いのが当たり前のことです。しかし、ここ数年、春が短く、夏の気温はどんどん高くなり、突然の大雨や暴風雨（いわゆるゲリラ豪雨）といった異常気象が増えていると思いませんか？ このような異常気象は、日本だけでなく世界各地で起こっており、地球温暖化が進行していることはもはや疑う余地はありません。

## 温暖化の影響

- ① 海面水位の上昇
- ② 異常気象の増加
- ③ 生態系の変化
- ④ 砂漠化の進行
- ⑤ 水資源への影響
- ⑥ 熱帯性感染症発生の増加
- ⑦ 気温上昇による穀物生産の低下等の食糧生産への影響



## 計画期間と削減目標

【計画の期間】2017年度～2021年度（5年間）

2021年度までに2015年比で**9%削減**（426t-CO<sup>2</sup>削減）

### 【施設別総排出量削減目標】

- ▶ 市民部局（市庁舎、いきいきプラザ都留、各地域コミュニティセンター、保育所） **10.0%**
- ▶ 教育委員会（小中学校、給食センター、生涯学習施設、スポーツ施設） **9.0%**
- ▶ 消防署・市立病院 **8.5%**

### 【エネルギー別総排出量削減目標】

- ▶ 電気 **10.9%**
- ▶ 燃料 **4.6%**
- ▶ 自動車走行 **2.0%**

※各課所室、各学校に環境推進責任者を配置し、環境推進責任者を中心に計画の推進を図ります。

※各施設の管理課に地球温暖化対策推進スタッフを配置し、施設ごとの進捗管理を行います。

## 削減目標と取り組み

### 職員が行う省エネ行動

#### 【電気燃料等の使用量の削減】

- ▶ 冷房時 28℃、暖房時 20℃
- ▶ 不要な照明の消灯を徹底
- ▶ OA 機器は省エネモード
- ▶ クールビズ、ウォームビズの励行
- ▶ 会議室の冷暖房は使用時のみ
- ▶ 時間外勤務による電力消費を削減
- ▶ 退庁時、OA 機器の主電源 OFF
- ▶ サーキュレーターを活用し空気を循環

#### 【公用車の使用にかかる燃料消費量削減】

- ▶ 公用車の使用は控える
- ▶ エコドライブを心がける
- ▶ 近距離移動は徒歩で

#### 【その他の取り組み】

- ▶ 必要な書類のみプリントアウト
- ▶ ファイリングフォルダーの再利用
- ▶ 会議資料の簡素化と、印刷部数の抑制
- ▶ 廃棄物の分別によるリサイクル推進
- ▶ 電子文書を活用し、ペーパーレス化

### 庁舎・施設管理等での取り組み

#### 【施設の保守管理】

- ▶ 空調設備、熱源機、照明器具の適切な保守・点検の実施
- ▶ 空調設備フィルター、照明器具の定期的な清掃

#### 【施設の設備機器の運用改善】

- ▶ 空調設備、熱源機、給湯機器の起動時間の適正化と適正運転
- ▶ 冷暖房の混合使用の防止
- ▶ 家中川小水力発電所の発電効率の向上

#### 【設備・機器の導入と更新】

- ▶ 二酸化炭素排出係数の低い電気事業者からの電力購入を検討
- ▶ 再生可能エネルギー設備の導入を検討
- ▶ 公用車の台数見直しと次世代自動車の導入を検討
- ▶ LED 化の推進
- ▶ 省エネタイプの空調機器の導入、断熱性の高い窓ガラスの導入を検討